

心と心が
地域をおすぶ

いみず野

たくましい農業推進大会



今月の表紙

たくましい農業推進大会受賞者

JAいみず野本店3階大ホール(P4)

●優良生産団体表彰

複合経営部門

(農)グリーンファーム西高木
(小杉支店)

(農)野手宮農組合

(太閤山支店)

水稲部門

(農)市井藤巻宮農組合

(二島野支店)

複合経営部門

(農)大島西部宮農(大島支店)

●優良指導者・生産者表彰

水稲部門

町口 保一 (小杉支店)

高橋 彰 (新湊南支店)

山本 豊 (新湊南支店)

複合経営部門

南 市彦 (東部支店)

●生産組合長感謝状

矢野 耕悦 (新湊支店)

川端 誠 (新湊南支店)

水野 敏彦 (東部支店)

2020年9月で JAいみず野は設立20周年

来年2020年9月1日は旧射水郡4農協が合併し生まれた「JAいみず野」設立20周年になります。
また2019年3月1日には、JAいみず野とJA新湊市が合併して15周年を迎えました。
平成最後の年でもある今、JAいみず野の歴史を振り返ってみましょう。



設立記念祝賀式
(2000年9月25日)

JAいみず野の歩み

(H2019) 2009	(H2008) 2008	(H1907) 2007	(H1806) 2006	(H1705) 2005	(H1604) 2004	(H1200) 2000
8月 橋下支店・二口支店・水戸支店を統廃合して「三島野支店」を開店	8月 米の品質管理体制強化を図るため「小杉低温倉庫」新設 11月 農業複合経営の振興を図るため、農産物直売所「村の駅 茨つちやん大島店」を開店	3月 新湊支店と中新湊支店を統廃合して「新湊支店」を新築した「いみず野農協会館」内1階に開店	9月 射水市産コシヒカリの新統一名称を「越中いみず野 米一番」に決定、味・品質・風味の良さを前面に出してパッケージを一新する	4月 浅井支店と櫛田支店を統廃合して「南郷支店」を開店 9月 本店に住宅ローンセンターを開設	3月 新湊市農業協同組合と合併、25支店体制となる。	9月 旧射水郡4農協（小杉町農協協同組合・下村農業協同組合・射水農業協同組合・大門信用農業協同組合）が合併して「いみず野農業協同組合」を設立

2020年4月 採用職員募集のご案内

2020年4月採用の職員採用試験を次の通りに実施致します。

- 応募資格 射水市及び周辺地域在住者で、2020年3月末までに大学・短大を卒業見込みの者、及び卒業者
- 募集人数 若干名
- 職種 事務・営業、車両・農機整備士
- 試験会場 JAいみず野 本店
- 試験日時 ①2019年4月3日(水)、②4月24日(水) ※いずれか1日を選択
- お問い合わせ・申し込み先

JAいみず野本店 総務課 射水市北野 1555-1 TEL(0766)52-0023

※試験・応募書類についての詳細は、募集要項に記載されていますので、上記までお問い合わせ下さい。

応募期間

2019年 **3/11** (月) ~ **4/19** (金) まで



就職サポートサイト「アイバックキャリアウェブ2020」でもエントリー募集中!!

J A いみず野が目指すところ

「元気な地域農業の創造と自己改革を実践する J A いみず野」をテーマとし、

- ① 「農業者の所得増大」「地域の活性化」への挑戦
- ② 「農業者の所得増大」「地域の活性化」に向けた組織・事業・経営の革新
- ③ 協同組合理念の浸透と「食・農・協同組合」にかかる理解の醸成

の3つの目標の実現に向けて、農と食、地域社会の貢献に寄与することにより組合員・地域の皆様に選ばれ、自ら変革しながら成長できる J A の実現を目指します。

組合員の皆様、地域の皆様に支えられて J A があります。
これからも地域農業の応援に精進してまいります。



本店除幕式
(2000年9月1日)



菜っちゃん太閤山店の開店祭は大にぎわい
(2010年4月)



J A いみず野発足式
(2000年9月1日)

(H 30) 2018	(H 27) 2015	(H 25) 2013	(H 24) 2012	(H 23) 2011	(H 22) 2010
5月「穀循環施設」が完成、米の収穫期である秋から本格始動する9月旧カーポート小杉跡地に車両センターが「J A カーズ」として新装開店	4月「本店」・「大門支店」統合事務所を開店(大門支店を本店1階に移転)	6月 農産物直売所「村の駅 菜っちゃん新湊店」を開店(菜っちゃん大島店を移転) 7月「大島支店」を新築して開店、11支店体制とする	8月 下村支店・海老江支店・七美支店・本江支店を統廃合して「東部支店」を開店	8月 富山県立大学・射水市・J A いみず野の共同研究による「もみ殻循環プロジェクトチーム」が発足、自然循環型農業の確立に向けてもみ殻を有効利用する研究をスタートさせる 12月 一億円産地づくりを目指す品目として掲げる「枝豆」の拠点施設として「野菜集出荷施設」を整備	4月 黒河支店・金山支店・太閤山支店・池多支店を統廃合して「太閤山支店」、2店舗目となる農産物直売所「村の駅 菜っちゃん太閤山店」を開店

平成31年度米の 取組みについて 生産調整説明会

射水市農業再生協議会が主催する「平成31年度生産調整実施計画書説明会」が、2月18日(月)、J A いみず野本店にて行われました。

市内の各生産組合、営農組合の代表者、関係機関等、約150人が参加し、今年の米作りに向けた生産数量目標、作付面積目標、助成金交付等についての説明を受けました。

平成30年度から、行政によるコメの生産数量目標の配分が廃止され、これからは生産者、農業団体、行政等が一体となって「需要に応じた米生産」および「水田のフル活用」に取り組むこととされています。主催者から水田農業の活性化・農業経営の収益性の確保に向けての協力をお願いし、参加者からは富山県農業再生協議会の情報提供を熱心に聞き入りました。

たくましい農業推進大会

「たくましい農業推進大会」が、2月8日（金）、JA本店にて行われました。この大会はJAいみず野と射水市農業技術者協議会が、農業経営の強化と地域農業の活性化を目的に、射水市、射水市米麦改良協会と共に、表彰式と講演の内容で毎年開催しています。今年も地域農業の振興に尽力された優良生産団体が4団体、優良な指導者または生産者4人、長年活躍された生産組合長3人に、



山田俊男参議院議員による特別講演

農事功労表彰が授与されました。（表紙写真）主催者を代表して水元JA組合長が、「今年度は1等米比率が98%と、県下トップクラスの高品質米となりました。生産者の常日頃のご尽力の賜物と、感謝申し上げます。」とあいさつを述べました。

来賓の夏野元志射水市長をはじめ、吉野省三射水市議会議長、西川清秀高岡農林振興センター次長、串田伸男射水市商工会会長より祝辞を賜り、その後、山田俊男参議院議員より「農業・農協をめぐる課題と取り組み対策」と題し、特別講演がありました。講演で山田議員は「農業を取り巻く環境はさらに厳しく、JAの果たす役割は非常に大きい。農政改革の動きに注視しつつ、JAと組合員が一体となって、地域農業を守り、発展させるよう、共に邁進しましょう」と訴え、国政の立場より日本の農業についての見解を述べられました。

また、農事組合法人KEKの宮田好一組合長理事より「合併による農業経営の基盤強化」について講演があり、20年先まで続けられる農業を目指すビジョンについて経験談を交えながらお話しいただきました。

今年も大会に約250人が参加され、多くの組合員や農業関係者が農業経営の課題や対策に理解を深めました。

農耕用トラクター・田植機等の登録・名義変更・廃車手続きはお済みですか？

農耕用トラクターなどの小型特殊自動車を所有している場合は、公道走行の有無にかかわらず、軽自動車税が課税されます。

お持ちの車両で未登録のものがある場合は、射水市役所課税課で登録の手続きを行い、ナンバープレートの交付を受けてください。また、営農組合が法人化された場合も名義変更の手続きが必要になります。

なお、譲渡、処分等により所有していない場合は、3月末までに廃車の手続きをされないと、翌年度も軽自動車税が課税されます。

こんな場合には手続きが必要です。

- 新たにトラクターや田植機を購入した
- 知り合いにコンバインを譲った、または譲ってもらった
- 田植機を業者に引き取ってもらった
- トラクターのナンバープレートを紛失した
- 以前からナンバープレートのついていないコンバインがある
- 営農組合の名称を変更（法人化）した
- 営農組合の代表者交代により、納税通知書の送付先を変更したい

※軽自動車税は毎年
4月1日現在の
所有者に課税されます。
※農耕用小型特殊自動車の
軽自動車年税額……………
2,400円

お問合せ先

詳しくは、下記へお問合せください。

射水市役所 課税課市民税係（本庁舎2階）

TEL 51-6618

平成30年度富山県農業振興賞

射水市からは3団体1個人が受賞

「平成30年度富山県農業振興賞」の表彰式が2月15日(金)、富山県庁で行われました。この賞は、農業の生産技術の向上や優秀な成果を収められた生産者・指導者の努力をたたえ贈られる賞で広く一般への農業振興の波及を期待し贈られるものです。

今年度、いみず野管内からは、水田農業経営・米部門に農事組合法人今井営農(黒田伊三夫代表理事)、水田農業経営・麦部門に農事組合法人あしつきの郷(高橋隆之代表理事)、複合経営部門に農事組合法人手崎営農(高長利晴代表理事)、優良指導者に横山實さん(大島)が受賞されました。



▲富山県農業振興賞 受賞報告に来店

- | | | | |
|-------|------------|-----|--------|
| (左から) | 水田農業経営・麦部門 | (農) | あしつきの郷 |
| | 複合経営部門 | (農) | 手崎営農 |
| | 水田農業経営・米部門 | (農) | 今井営農 |
| | 優良指導者 | | 横山 實さん |

とが評価されました。受賞者の方々は、県庁での表彰式の後、JAいみず野本店に来店され、受賞の報告をされました。今回の受賞本当におめでとうございました。

第67回JA富山県青年大会 青年の主張 高木謙太郎さん最優秀賞

2月2日(土)第67回富山県青年部大会が富山市のANAクラウンプラホテル富山にて行われ、いみず野農協青年部部長高木謙太郎さんが高岡ブロックを代表し『私の村で泣きなさい』ネギ産地をもう一度』と題して青年の主張を行いました。

高木さんの地元、川口宮袋地区ではかつてシロネギ栽培の大産地で、ネギの皮に含まれている成分で涙の止まらなくなることから、通称「泣ける村」として名を馳せていました。しかし、ここ数年高齢者や担い手不足により生産量が減少している現状を目の当たりにした高木さんは、地元を再び「泣ける村」とするべく就農し、自らがネギ生産者となります。地元有志と行った地域や小学校での販売活動を通しての交流や、青年部活



▲最優秀賞受賞
富山県代表に選ばれた高木さん

動での実体験をもとに、農家や非農家に関係なく、みんなが農業を盛り上げようではないかと盟友に力強く訴え、見事最優秀賞を受賞しました。高木さんは、今年11月に福井県で行われる東海北陸地区青年組織協議会で富山県代表として発表を行います。

また、高木さんはJA富山県青年組織協議会の次期会長に立候補しており、盟友の前で決意表明を行いました。

現在いみず野農協青年部では、青年部部員(盟友)の募集を行っております。農家、非農家に関係なく射水市が好きの方、青年部って実際どんなことやっているのか気になった方大歓迎です。我々と一緒に射水市の農業を盛り上げていきませんか。



役員会だより

第34回定例理事会

日時 平成31年2月25日(月)
午後2時より
場所 JAいみず野本店3階大ホール

◆ 営農販売・購買合同委員会報告

◆ 金融共済委員会報告

◆ 総務委員会報告

2月18日、20日に開催した計画検討委員会について各委員長より報告されました。
◆ 平成31年度監事監査計画

◆ 協議事項

第一号議案 第20年度における同一人に対する信用の供与等の最高限度決定の件

第二号議案 第20年度における借入金の最高限度額決定の件

第三号議案 第20年度における余剰金の運用に関する件

第四号議案 第19年度決算見直しと第20年度事業計画(案)の概要

第五号議案 第20年度内部監査計画(案)について

第六号議案 第20年度コンプライアンス・プログラム(案)について

第七号議案 第20年度個人情報保護計画(案)について

第八号議案 大口貸出金の申込みについて

第九号議案 第20年度生産購買品目別上限手数料の設定について(案)

第十号議案 東部ライスセンターの廃止について

以上について協議し、全議案承認されました。

◆ 報告事項

一、1月末実績報告について

二、第20年度第1四半期余剰金運用計画について

以上について、報告されました。

監事会

日時 平成31年2月25日(月)
午後1時より
場所 JAいみず野本店2階会議室

◆ 協議事項

一、総代会「会計監査人選任」議案について

二、平成30年度上期監事監査指摘事項に対する随時監査結果について

三、平成30年度決算監査の具体的実施方法について(監査調書の内容等)

四、平成31年度内部監査計画(案)について

以上について協議し、全議案承認されました。

※第19年度＝平成30年度

第20年度＝平成31年度

(当JA設立以来の事業年度)

協同の力

JAいみず野概況

(平成31年1月末日)

正組合員数	5,377人
准組合員数	8,624人
みなさまの貯金高	1,361億53百万円
みなさまへの貸出金	274億41百万円
長期共済保有高	2,982億50百万円
購買品供給高	32億25百万円
販売品販売高	26億49百万円

JAカーズ! 2019年10月、消費税が8%から10%に増税

消費税増税前に車のご購入をお考えの方、JAカーズがサポートいたします!

増税前の駆け込み需要が殺到することが予想されます。納車までに2~3ヶ月かかる車種もございます。課税基準日は購入日ではなく、登録日になりますので、早目のご検討をおすすめします。

ご存じですか?

2019年消費税増税に伴い、自動車取得税が廃止され、新しい税制度「環境性能割」が始まります。また、環境性能割にエコカー減税は適用されません。「どんな制度?どう変わるの?」

JAカーズ!

詳しくはこちらまでお問い合わせ下さい。

『JAカーズ!』JAいみず野車両センター
射水市三ヶ977-2 TEL (0766) 55-2527
土日祝日も営業しています (8:30~17:00)

ご来店お待ちしております!



第56回 JA富山県女性協ママさん大学

房総半島と古都「鎌倉」と箱根路 3日間の旅

旅行実施日

2019年5月26日(日)~28日(火)

ご旅行代金

大人お一人様 79,800円

※3名1室利用 4,000円増 ※2名1室利用 8,000円増

募集人員

120名 最少催行人員 60名

食事条件

朝2回、昼3回、夜2回

添乗員

同行致します 運送機関 新富観光サービス

宿泊先

1泊目「木更津温泉 龍宮城スパホテル三日月」
2泊目「箱根湯本温泉 湯本富士屋ホテル」

募集締切

2019年4月19日(金) ※但し定員になり次第締め切らせていただきます。

予定日程表

※下記コースは予定です。変更になる場合がございます。

日数/曜日	行	食	事
1 5/26 (日)	県内各地 → 砺波IC/富山IC/黒部IC → 川越IC お楽しみ会(お楽しみ会) 川越IC 海ほたるPA/休憩 → 木更津南IC → 木更津温泉(宿泊)	朝:×	昼:○ 夕:○
2 5/27 (月)	ホテル → 道の駅おおつの里/枇杷狩り → 箱山(往復ロープウェイ) → 金谷湯 → 久里浜港 → 佐原IC → 朝比奈IC → 鶴岡八幡宮/参拝・昼食 → 高徳院/拝観 → 箱根湯本温泉(宿泊)	朝:○ 昼:○ 夕:○	朝:○ 昼:○ 夕:○
3 5/28 (火)	ホテル → 強羅駅 → 早雲山駅 → 大涌谷駅 → 大涌谷/散策 → 箱根湿性花園/見学 → 御殿場高原ビル/昼食 → 湯沢IC → 黒部IC/富山IC/砺波IC → 県内各地	朝:○ 昼:○ 夕:×	朝:○ 昼:○ 夕:×

お申込み・お問合せは各支店窓口まで



●みそ作り教室



大豆の団子を作って
桶に入れます

寒さも厳しくなった1月20日(日)、大島農村環境改善センターの調理室で、昨年に続いて2回目の小杉支部・二口支部合同のみそ作りをしました。

水戸田支部の犀藤さんと竹島さんの指導の下、前日に洗って浸しておいた4桶(90kg)の大豆を、あくや皮を取りながら、1桶ずつ大きな回転釜で柔らかくなるまで煮ます。同時に、後で使用する湯冷ましを作ったり、大量の米麴と塩を混ぜ合わせたり、調理室はとても活気ある賑やかな場となりました。柔らかく煮上がった香り良い大

豆を機械でミンチ状にして、よく混ぜた米麴と塩の中に入れて更に混ぜます。団子状にして等分になるように各自の桶に分け入れ、最初に作った湯冷ましで、好みの柔らかさのみそに調整して出来上がりです。桶の上紙に熟成されて美しく頂くことができる食べ頃の『9月』と書いて持ち帰りました。この工程を4セットしました。昨年にも参加して美味しいみそを食べているので今年も9月になるのを心待ちにしています。射水市産の大豆を使った無添加、減塩の風味豊かな手作りみそは最高です。

(小杉支部)



大豆のミンチに米麴・塩をよく混ぜる

●食と農を考える集いに参加して

2月16日(土)富山県JA会館8階ホールにて、JA富山県女性組織協議会の第16回「食と農を考え

る集い」が開催され、女性部員や事務局方等県内各地から300人近くの参加がありました。

『次世代へつなぐ食と農』をテーマに開催され、同協議会の谷井悦子会長の挨拶があり飽食の時代と言われている今、外食やスーパー、コンビニ等でいつでも好きな物を口にすることができ、片寄った食生活になってしまつても起きています。健全な食生活をするべき今、地域の食文化の伝承、これからの世代を担う子供達の農業体験、食育活動の手助けをする役割を理解する事が大切であると話されました。

来賓の祝辞の後、講演があり(株)北日本新聞社編集局の室利枝社会部次長が「米騒動〜歴史を動かし『越中の女一揆』と題して話されました。米騒動により日本政治の歴史に大きな影響を与えた事等を当時の新聞記事を引用しての講演でした。

午後には、『武士の献立』の映画鑑賞をしました。江戸時代、刀ではなく包丁で藩に仕え『包丁侍』と呼ばれた実在の料理人の家族のドラマで画面に海山の幸がいつぱいに広がる美味の献立が見ごたえのある作品でした。昼食時には、県内の農産物加工品が販売されて多くの部員が買い物を楽しんでいました。

立春も過ぎた小雨の降る一日を有意義に過ごすことができおだやかな気持ちで会場を後にしました。

(南郷支部)

女性部ポイントカード



30年度は、20ポイントでエコーブ商品を進呈致します。氏名を記入の上、お近くの支店までご持参ください。31年度は、3月からスタート!!

女性部に関するお問い合わせは、お近くの支店または、生産販売課(TEL 52-0368)へ

今後の行事予定

- 3月15日(金) 男女共同参画チャレンジフォーラム
- 19日(火) 助け合い組織総会
- 21日(木) 女性部通常総会
- 4月13日(土) 県女性部通常総会



「食と農を考える集い」会場の様子



今が旬！
温室育ちの
甘いイチゴ

温室ハウスで栽培されたイチゴが旬を迎えています。

沖塚原にあるハウス「いみずいちご工房」では、「紅ほっぺ」と「かおり野」の2種類をハウス5棟で8,500株から9,000株を栽培しています。このハウスは昨秋より稼働した「JAいみず野穀循環施設」から発生する熱を利用して温めています。

「紅ほっぺ」は甘みと酸味がバランスよく調和した人気の品種です。「かおり野」は昨年度より作付けを始めた新顔ですが、甘みが強く酸味が少ないのが特徴で、人気が高まってきています。品種の好みは人それぞれですが、どちらも芳醇な香りと甘くてさわやかな味わいが、食べた人を笑顔にしてくれることでしょう。

「いみずいちご工房」は毎朝収穫したばかりのイチゴを直売所「菜っちゃん」太閤山店・新湊店に並べています。また、射水市内の洋菓子店などへも出荷しており、5月末までで約3.5トンの出荷を目指します。

大切に育てられた温室育ちの甘いイチゴをぜひご賞味ください。

真っ赤な甘いイチゴをどうぞ



JAいみず野の自己改革

JAいみず野では 組合員と共に【農業所得の拡大】・【地域の活性化】に取り組んでいます



JAいみず野の特徴①

“消費者が求める、価値ある米を提供します”

【集落営農中心の農地集約化が地域全体の活力に！】

- 営農組合の共同作業で、安心・安全、おいしいお米をつくります
- 1等米比率※1は富山県で常に上位（平成30年度いみず野98.1%、県平均88.2%）
- 10a当たり収量は北陸3県市町村別で、4年連続第1位を獲得しています（平成30年産米）

お米がおいしい！
さらには

※1)1等米比率とは米の検査結果が
上位等級1等となる割合のこと

応援してます

- 育苗施設で稚苗、成苗を供給
- ラジヘリやドローンで、人手のかかる防除作業をお手伝い
- カントリーエレベーターで収穫の喜びを皆さんと

- 農地を集約化で、大型農機を導入し、作業効率化と所得増大に貢献
→ 圃場管理をしやすくし、放棄田を作らない、地域や自然環境を守ります

【担い手※2との連携強化を実践(TAC※3)】

- 担い手（営農組合）比率は84.5%と富山県第1位を誇ります
（参考）富山全域60%、全国55.2%

※2)担い手とは、市が認定する認定農業者や集落営農等の効率的かつ安定的な農業経営を行う営農体

※3)TAC（タック）とは、地域農業の担い手を訪問しご意見ご要望をお伺いするJA担当者のこと



ラジヘリによる農薬散布

JAいみず野の特徴②

“「枝豆」でオリンピック食材へ挑戦！！”



- 営農組合を中心として結成した「えだまめ部会」が**全国で初めて**枝豆のJ-GAP団体認証※4を取得（平成30年9月21日）
- 一億円産地づくり品目の「富山ブラック」(商標登録済)を生産
→ 機械化（収穫機・選別機・冷凍・冷蔵庫）への投資充実へ
- JA農産物直売所 村の駅 菜っちゃん 太閤山店・新湊店でも、新鮮で安価な枝豆を提供

※4) J-GAP（ジエイ・ギャップ）とは、食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証ことで、J-GAPの認証が東京オリンピックパラリンピック大会の食材調達基準のひとつとなっている。



「JA自己改革に関する組合員アンケート」にかかるJA職員をかたった詐欺事件にご注意ください。JA職員がキャッシュカードを預かることや暗証番号を確認することは絶対にありません。